

# PTA通信



葦崎工業高等学校  
http://www.nirasakith.kai.ed.jp/  
E-Mail:info@nirasakith.kai.ed.jp

2010. 2.12 Vol. 6

《編集・刊行》  
葦崎工業高等学校PTA  
《発行責任者》  
PTA会長 仲田かおり

NewsPaper of PTA (Parent-Teacher Association) NIRASAKI TECHNICAL HIGH SCHOOL

## 『生きる力』

葦崎工業高等学校  
PTA会長 仲田かおり



葦崎工業高校をもうすぐ  
巣立つ3年生、ひとまわり  
成長し春には進級する1・2  
年生、今年度も「結び」の  
時期を迎え、今日も一生懸  
命頑張っています。

厳しい社会情勢の中、人  
間関係が希薄になりつつあ  
る今日、日頃より家庭・学校・地域の連携した取  
り組みに、またPTA活動にご理解ご協力頂き、  
保護者の皆様および関係各位に感謝申し上げます。

子育ては未来の日本作りと言われてい  
ます。新しい社会づくりが出来る力を秘めてい  
る子ども達には、夢と希望を持ってほしいと思  
います。そし

て、「生きる力」・「人間力」を身につけ、自ら判  
断し行動出来る人になってほしいものです。

「よき技術者となる前によき人間となれ」とい  
う教育信条のもと、人間教育の中でたくましい心、  
生きぬく力を育む家庭・学校であるよう、保護者  
の皆様にはこれからも子ども達に関わっていくこ  
とをお願い致します。

今年度は台風の影響で、葦工祭並びにPTA活  
動が例年通り出来ず、ご迷惑をおかけしました。  
突然の変更にもかかわらず、多くの方にご参加、  
ご協力頂いた事に御礼申し上げます。

発展する葦崎工業高校と共に、今後ともPTA  
活動に皆様方の温かいご支援、ご協力を宜しくお  
願い致します。

## 健康作りは実践から

### ～ PTA研修会 ～

広報委員 加藤真紀

千須和功先生によるPTA研修会が、6月27日  
に開催されました。

最近では誰もが知っているメタボリック症候群は、  
現代人が克服しなければならない大きな課題のよ  
うです。

- ・食の欧米化により、野菜の摂取量より肉類  
の摂取量が上回る
- ・コンビニ食増加で、塩分濃度が上がり血管  
が詰まる

など、若年層であっても予備軍がいるそうです。  
死亡割合でもガンに続き2位にメタボリック症候  
群が挙げられます。原因は肥満からとか…

講演後の調理実習では、手軽なバランス食と題  
し

- ・日常何気なく使用している調味料も計量ス  
プーンを使い味付けをする



- ・素材の味を生かす
- ・1日30品目を目標に満遍なく食べる

をテーマに、簡単に作れ美味しい3品目を教えて  
頂き、とても充実した実習でした。

忙しい日々の中でも、ほんの少し関心を傾ける  
だけで、満腹になっても体重が増加しない事実が  
ある事に大変驚きを覚えました。

よく「うちは〇〇の家系」という言葉を耳にし  
ます。しかし食事の内容と味付け、そして年齢と  
共に減少する運動量を意識していく事で、生活習  
慣の改善が可能なのだと思いました。

■ 特集 ■ ■ ■ 意見交換から～行動へ ■ ■ ■

21年度「**蕪工活性化合同会議**」の報告

「魅力ある学校づくり」をめざして

PTA副会長 石原 聡

『魅力ある学校づくり』と言うテーマにそって、先生方・生徒・保護者の三者によって話し合いをしています。地域に愛される学校づくり、豊かな人間性を高め愛される生徒づくりに真剣に討議していることを知り、本当に驚きました。

バイク・自転車の事故が多いこと、ゲーム機を持ちこまない、遅刻をしない、など残された課題に真剣に解決策を話し合い、実施し成果を上げていることを聞きました。又学園祭の内容について



も、生徒全員が楽しめて、地域の方々にも広く知らせるなど、工夫して実施されていると感じました。真剣に取り組んでいる生徒の姿を見て、何か手伝いたいという気持ちにさせられました。

忙しい家庭生活の中、子どもと触れ合う時間も少なく、多感な時期の生徒たちの様子を知るには、こういった場で多くの子どもと触れ合う事が大事だという事を改めて教えられました。又、子どもの家庭以外での集団生活の様子も知る事が出来、とても良かったです。優しい子、真面目な子、恥かしがりやな子、色々な生徒が色々な考えを持っている事を知り、とても有意義でした。数少ない学校行事に、是非保護者の皆様も参加してほしいと思いました。

まだまだ課題はありますが、ひとつひとつ解決していく事が良いと思います。

一年が過ぎ役員の顔ぶれは変わりますが、『心』は伝えていきたいと思います。この「蕪工活生化合同会議」は、蕪工を良くしていく為の会議である事をわかって頂き、これからもご意見、ご協力をお願いします。

「生徒のより良い学校生活のために」

PTA副会長 荻原まゆみ

「あと20人くらいゴールするから…」この言葉は甘利山強歩大会の時、お手伝い頂いている保護者の方の言葉…。皆さん一番最後の生徒にも同じ様にとん汁を食べさせてあげたいと一生懸命でした!!

こんな保護者の、生徒一人ひとりを大切にする気持ちが、蕪工のPTA活動を支えているんだと、改めて感じました。

私たち保護者のPTA活動は、主に学校行事の

サポートですが、親が前向きに取り組むことで、子どもも必ず感じるものがあると思います。子どもと向き合うよい機会として、また学校のありのままの姿を見る場として、「もう高校生だから親なんて…」とは思わず、大勢の保護者に学校へ足を運んで頂きたいと思います。

これからも、PTAの皆様方のご支援とご協力をよろしくお願い致します。



## あいさつ運動

生徒指導委員長 大久保和恵

「あいさつ」は、コミュニケーションの基本。大きな声であいさつを交わせば、気持ちが明るくなります。「あいさつ運動」で声掛けをしていると、登校してくる生徒たちは照れたような顔をしながらも、うれしそうに見えたのは親としての願望でしょうか。特別な行事ではない、日常の様子が見られたのも楽しみの一つでした。



大きな荷物を持った子、お弁当だけをぶら下げて来る子、手ぶらの子もいます。きっちりとボタンをかけ颯爽と歩く子、もう少し身なりに気をつけたほうがかっこいいと思う子もいます。それでも、皆の明るい笑顔を見ると、「がんばってね」と思わずにいられません。

男の子は、口の重い子が多く、学校での様子は想像するしかありません。しかし、こんな風に素の子ども達に会える機会を持つことができたのは、非常によい経験でした。子どもたちの学校生活の一端に触れることができる「あいさつ運動」を、これからも続けたいと思います。

## PTAバザー

PTA副会長(女性部長) 3年 中山寿美子

今年の学園祭1日目は、台風の影響で中止になってしまいました。2日目は、心配していたバザー品も、PTAの皆様のご協力のおかげでたくさん集まり、盛大なバザーを開くことが出来ました。

生徒達の作品である、花置き・鉄板も上手に製作してありました。普段の授業の成果が目に見えて、とても良かったと思います。

地域の皆様に学園祭への関心を持っていただき、開かれた蕪崎工業高校という事が実感できます。年々、地域に溶け込む様になってきたことを感じ、とても良いことだと思っています。これからもずっと続けてほしい行事の一つだと思います。



## 異例の餅つき!!

PTA会長 仲田かおり

本来は、蕪工祭で行われるPTA餅つきも、台風の影響で蕪工祭と共に延期となり、12月22日の球技大会にあわせて行うことになりました。年末の忙しく寒い中、早朝より32名の保護者にご参加頂き、盛況に開催できました。

蕪工祭とは違い、短時間の中で600食余りを作るという例年にはない不安もありました。しかし、保護者の皆様のすばらしい連携プレーは自慢できるほどで、

思いのほかスムーズにできました。これからは餅つきだけではなく、PTA合唱団



など、多くの活動に参加して頂き、子どもや学校の様子を見ながら楽しんでほしいと思います。

## 甘利山登山強歩大会

保健体育委員長 名取一法



11月6日、甘利山登山強歩大会が実施されました。

今年で42回目を迎えた今大会は、天候にも恵まれ、強歩大会にふさわしい一日となりました。

今年も保健体育委員会では、各ポイントに先生方と共に立ち、生徒達の監察・巡視を行いました。記録を意識し走る生徒、完走を目指す生徒、それぞれの思いでゴールを目指す生徒達の姿を見て、思わずガンバレと声をかけてしまいました。

ゴール後の豚汁は最高に美味しく、疲れた体に染み渡ったのではないのでしょうか。3年生にとっては、最後の強歩大会で良い思い出になった事と思います。1・2年生は、来年、再来年と伝統ある強歩大会を引き継ぎ、今年以上に頑張りたいと思います。

皆さんお疲れ様でした。



# PTA活動報告 (抜粋)

- 4月 25日 **定期総会／各学年部会／常任理事合同会議**  
例年になく多数の会員が参加。事業・決算報告等、また今年度の各案件等を全て承認いただきました。
- 5月 12日 **県高P連婦人部部会／定期大会 (笛吹市スコーレセンター)**  
中山寿美子婦人部長をはじめ4名参加。
- 22日 **県高P連定期総会 (笛吹市スコーレセンター)**
- 28日 **蕪工クラブ後援会総会**
- 6月 12日 **第1回蕪工活性化合同会議**  
本校を活性化し、地域に親しまれる学校にすることを目的に「生徒代表」「PTA役員」「担当教員」の3者が一同に会して、話し合いを行いました。問題の提起や意見交換で有意義な会となり、今後の継続開催を決定しました。
- 14日 **蕪工同窓会総会**
- 27日 **PTA研修会**  
中北保健福祉事務所峡北支所 健康支援課 副主査 千頭和 功先生による「健康づくりは実践から」と題して講演をいただき、数多くの実践できる紹介をしていただきました。また「手軽なバランス食」を調理実習室で試作して、参加者で美味しくいただきました。
- 7月1日～  
3日・4日 **交通事故・違反ゼロ3カ月運動支援 (街頭指導)**
- 24日 **蕪工の未来を語る会**  
同窓会役員・クラブ後援会役員・PTA正副会長・学校代表にて、蕪工の進む道を話し合いました。参加者は26名でした。
- 8月26日～  
28日 **第59回全国高等学校PTA連合会大会 (沖縄県)**  
本校からは、小池教頭先生とPTA正副会長の計3名が参加。全国より約10,000名が参加。「拓くたくましさ、つなく優しさ築こう親子の輪」～結いの精神で育む、青少年の美ら肝心～をスローガンに活発な意見・情報交換が行われました。
- 9月 10日 **第2回蕪工活性化合同会議**  
今年度の重点課題は「継続事項の再確認」となった。
- 24日 **蕪工PTA正副会長会議・PTA役員合同会議**
- 30日 期間中の毎火・木曜日に生徒指導部の保護者にご協力を頂き、通学路での交通マナー・安全指導を行いました。登校時の交通事故が減少しました。
- 10月 2日 5回目の「PTA合唱団」は先生方と保護者合同で結成し、蕪工祭で全校生徒にその歌声を披露するために練習をしました。今年の課題曲は「校歌」「手紙～アンジェラ・アキ～」の2曲でした。しかし予定していた「餅つき」と「PTA合唱」は台風18号の影響で蕪工祭初日が中止で幻の合唱団となりました。
- 4日 **第1回PTAあいさつ運動**
- 5日 各クラス委員長と生徒指導委員の21人で声かけあいさつ運動を実施
- 11日 **蕪工祭 (バザー)**  
47名の保護者により商店が経営されました。開店前から行列が出来る程の盛況で、会員の皆様よりご協力いただきました遊休品約700点は開店1時間で完売してしまいました。今年の売り上げは¥89,580円でした。改めまして、皆様のご理解・ご協力に感謝いたします。
- 11月 6日 **甘利山登山強歩大会 (豚汁)**  
 46名のPTA会員の皆様の御協力により、800食分の豚汁を作りました。ゴールした子ども達や教職員に振る舞って大会を支援・盛り上げました。また保健体育委員18人による監察・巡視を梶池と甘利山展望台で行いました。天候にも恵まれ、特に1年生の完走率が高かったです。
- 12月14日～  
16日 **第2回PTAあいさつ運動**  
寒さの厳しい中各クラス委員長と生徒指導委員の28人で実施
- 22日 **PTA餅つき**  
蕪工祭で中止となった餅つきをPTA役員32人の協力で行いました。寒風吹きすさぶ中、体育祭の昼食として餅700食と赤飯が生徒に贈られました。一足早い正月の餅に誰もがニコリ。



《PTA定期総会》  
多数の会員の参加のもと盛況に…。



《PTA研修会》  
多数参加、皆さん真剣に聞き入って…。



《全国高P連大会》  
会場前にて…。



《蕪工祭》



《甘利山登山強歩大会》



《甘利山登山強歩大会》

## 編集後記

広報部の役員としてPTA活動に参加し、子ども達の頑張る姿を見ることができ、本当に良かったと思います。蕪工祭・甘利山強歩大会などの記録は、デジカメをうまく使いこなせず、シャッターチャンス逃してばかりでご迷惑をかけたと思いますが、みなさまのご協力によりPTAだよりが発行できました。本当にありがとうございました。

PTA広報部長 望月直彦